

経営比較分析表（平成30年度決算）

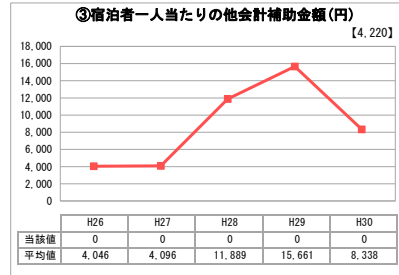
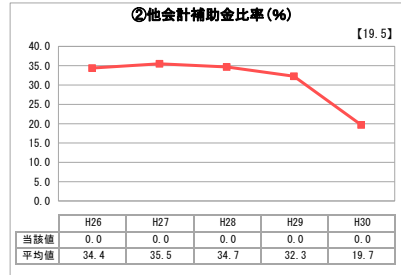
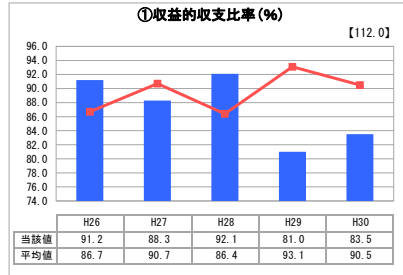
大阪府千早赤阪村 香楠荘

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A1B1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	1,621	53	

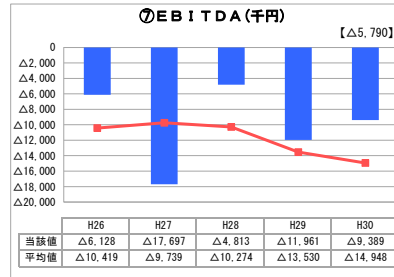
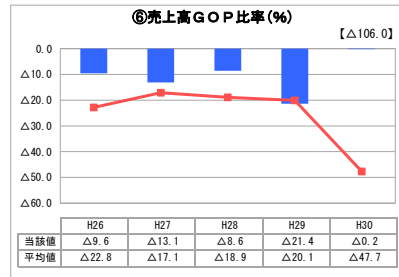
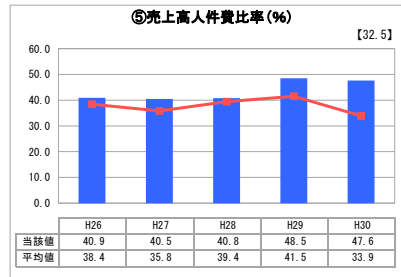
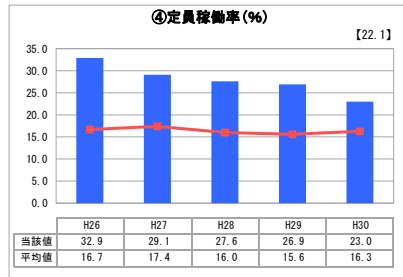
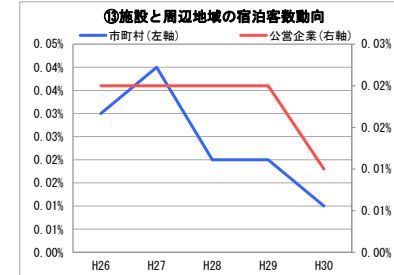
客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
6,450	利用料金制	9.0
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
無	40.0	有

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

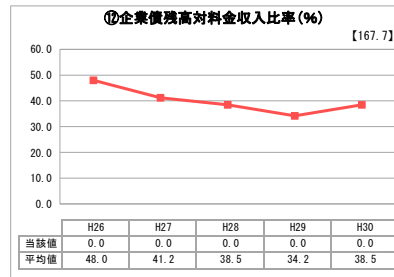


⑩施設の資産価値(千円)

388,561

⑪設備投資見込額(千円)

20,000



分析欄

1. 収益等の状況について
 他会計からの繰入はなく、指定管理者制度により効率的な運営に努めてきた。収益的収支比率、売上高GOP比率は前年数値と大きな増減はなく、EBITDAは少し好転しているが、いずれもが経営改善に向けた取組みが必要な数値となっている。

2. 資産等の状況について
 指定管理者制度により運営し、資産は大阪府所有であり、大規模修繕は大阪府が実施することから、資産維持のための経費は比較的少額で済んでいる。

3. 利用の状況について
 村内の宿泊施設数の状況は前年と変わらない中で、宿泊客数の割合は低下している。

全体総括
 平成31年3月15日から金剛山ロープウェイが駅舎の耐震強度不足のため運休した影響から、令和元年8月末で宿泊施設も休館となっている。今後は金剛山ロープウェイも合わせて総合的に運営方針を検討する必要がある。
 このような事情から経営戦略の策定は未定である。